



令和5年度 京都府職員(一類)採用試験(先行実施枠)案内

○令和5年度試験の特徴

▼試験区分を新たに追加!

新たな試験区分として「電気・電子・情報工学」を追加しました。

▼「総合土木」の試験区分において、勤務地域を限定した試験区分を実施!

勤務地を京都府の北部地域に限定した「総合土木(北部地域勤務)」を実施します。

▼試験の結果が早く分かる!

5月下旬に最終合格者を発表します。

▼特別な公務員試験対策は不要!

第1次試験は、民間企業等の採用試験でも使用されている「SPI3」と、今までに学んできた専門知識を記入する「専門性確認シート」の2つです。

▼都合のよい日時で受験できる!

「SPI3」はテストセンター方式です。第1次試験期間内の都合のよい日時を指定してテストセンターで受験していただきます。

「専門性確認シート」は自宅等で記入し、第1次試験期間内に届くように郵送で提出していただきます。

▶受付期間：令和5年3月1日(水)～3月24日(金)正午《受信有効》

※原則、インターネット申込みです。

▶第1次試験期間：【専門試験】3月30日(木)～4月6日(木)

【基礎能力試験】4月8日(土)～4月17日(月)

求める人材像

京都府では、府民目線に立ち、現場主義を徹底できる方、前例にとらわれず

果敢にチャレンジできる方、府民・市町村・企業・団体などあらゆる主体と連携・

協働できる方を求めています。

京都府人事委員会

京都府ホームページ「採用情報・試験案内」
<https://www.pref.kyoto.jp/recruit/>

京都府 採用情報

検索



1 試験区分、採用予定人数、受験資格等

試験区分	採用予定人数	受験資格
電気・電子・情報工学	若干名	次のいずれかに該当する方 (1) 昭和63年4月2日から平成14年4月1日までに生まれた方 (令和6年4月1日現在における年齢が22歳～35歳の方) (学歴は問わないが、大学卒業程度の学力を必要とする。) (2) 平成14年4月2日以降に生まれた方で、次に該当する方 (令和6年4月1日現在における年齢が21歳以下の方) ア 学校教育法による大学(短期大学を除く。)若しくは高等専門学校を卒業した方又は令和6年3月末日までに卒業見込みの方 イ 人事委員会が上記アに該当する方と同等の資格があると認める方
総合土木	20名程度	次のいずれかに該当する方 (1) 昭和58年4月2日から平成14年4月1日までに生まれた方 (令和6年4月1日現在における年齢が22歳～40歳の方) (学歴は問わないが、大学卒業程度の学力を必要とする。) (2) 平成14年4月2日以降に生まれた方で、次に該当する方 (令和6年4月1日現在における年齢が21歳以下の方) ア 学校教育法による大学(短期大学を除く。)若しくは高等専門学校を卒業した方又は令和6年3月末日までに卒業見込みの方 イ 人事委員会が上記アに該当する方と同等の資格があると認める方
総合土木 (北部地域勤務)	若干名	次のいずれかに該当する方 (1) 昭和58年4月2日から平成14年4月1日までに生まれた方 (令和6年4月1日現在における年齢が22歳～40歳の方) (学歴は問わないが、大学卒業程度の学力を必要とする。) (2) 平成14年4月2日以降に生まれた方で、次に該当する方 (令和6年4月1日現在における年齢が21歳以下の方) ア 学校教育法による大学(短期大学を除く。)若しくは高等専門学校を卒業した方又は令和6年3月末日までに卒業見込みの方 イ 人事委員会が上記アに該当する方と同等の資格があると認める方

- ※ 総合土木について、土木系15名程度、農業土木系若干名を予定しています。
- ※ 総合土木(北部地域勤務)について、土木系、農業土木系共に若干名を予定しています。
- ※ 若干名とは、1～3名程度を表します。
- ※ 申込はいずれか1つの試験区分に限ります。

前記の受験資格にかかわらず、次のいずれかに該当する方は受験できません。

- 日本の国籍を有しない方
- 地方公務員法第16条各号のいずれかに該当する方
 - ・ 禁錮以上の刑に処せられ、その執行を終わるまで又はその執行を受けることがなくなるまでの者
 - ・ 京都府において懲戒免職の処分を受け、当該処分の日から2年を経過しない者
 - ・ 日本国憲法施行の日以後において、日本国憲法又はその下に成立した政府を暴力で破壊することを主張する政党その他の団体を結成し、又はこれに加入した者

◇配置予定先・採用予定日

試験区分	配属予定先	採用予定日
電気・電子・情報工学	知事部局の本庁又は地域機関等	令和6年4月1日 (欠員の状況等により、それ以外の日に採用される場合もあります。)
総合土木		
総合土木 (北部地域勤務)	中丹広域振興局管内又は丹後広域振興局管内の知事部局の地域機関等	

2 試験日時、試験会場、合格者発表等

試験	試験日時	試験会場	合格発表等の日時
第1次 筆記試験等	【専門試験】3月30日(木)～4月6日(木) 【基礎能力試験】4月8日(土)～4月17日(月)のうち、各受験者が選択する日時・会場		<第1次試験合格者の発表> 4月26日(水)午後1時 京都府ホームページ「採用情報・試験案内」に対象者の受験番号を掲載します。(注3)
第2次 口述試験等	5月上旬～中旬のうち人事委員会 が指定する1日(概ね半日程度) (注2) ・ 適性検査 ・ 個別面接(2回)	京都市内 日時、場所などの詳細は、京都府 ホームページ「採用情報・試験案内」 に掲載して指示します。(注3)	<最終合格者の発表> 5月26日(金)午後1時 京都府ホームページ「採用情報・ 試験案内」に合格者の受験番号を掲 載し、合格者に文書で通知します。(注 4)

(注1) ・ 障害等による特別の措置(車椅子の使用等)を希望する方は必ず、3月10日(金)午後5時までに京都府人事委員会事務局あてに電話で連絡してください。期限までに連絡がない場合は、特別措置の対応はできません。

- (注2) ・ 試験日時は土日を含む場合もあります。また、試験日時は原則変更できません。
- (注3) ・ **第1次試験合格者あての文書での通知は行いませんので、必ず京都府ホームページ「採用情報・試験案内」で指示事項を確認してください。**
- (注4) ・ 最終合格者あての通知書は、申込時に記載された住所あてに送付します。
- ・ **最終合格者あての通知書が、発表日の翌日から5日以内に到着しない場合は、必ず京都府人事委員会事務局まで電話で問い合わせてください。**

台風などの自然災害や新型コロナウイルス感染症の影響等により、やむを得ず試験の中止又は日程・開始時刻を変更することがあります。
変更がある場合は、京都府ホームページ「採用情報・試験案内」によりお知らせします。

3 試験方法

(1) 試験区分の試験内容及び配点

試験科目 試験区分	第1次試験 筆記試験等			第1次試験 総合得点	第2次試験 口述試験等		第2次試験 総合得点
	基礎能力試験 (SPI3)	専門試験	【提出書類】		適性検査	個別面接	
電気・電子・情報工学	75点	150点	面接カード	225点	実施	500点	500点
総合土木							
総合土木 (北部地域勤務)							

(2) 試験の実施方法

試験		試験方法	
第1次	筆記試験等	基礎能力試験 (SPI3)	多様な業務に共通して求められる汎用的な知的能力についての試験 (「5 第1次試験について」を参照)
		専門試験	「専門性確認シート」に、これまでに学んできた専門的知識を記述する筆記試験 (「5 第1次試験について」を参照)
		【提出書類】 面接カード	京都府ホームページ「採用情報・試験案内」に掲載の「面接カード」を印刷・記入の上、専門試験（「専門性確認シート」）と一緒に提出すること（「5 第1次試験について」を参照）。 ・ 第2次試験の口述試験の資料とする。 ・ 提出できなかった場合は、試験を棄権したものとみなす。
第2次		適性検査	職務の遂行に必要な適性についての検査（第1次試験合格者が対象）
		口述試験	個別面接（第1次試験合格者が対象） ・ 同日に2回実施する。

- (注) ・ 最終合格者は、第2次試験の結果に基づき決定します。
- ・ 基礎能力試験の得点は、素点ではなく平均点、標準偏差を用いて算出した「標準点」をもとに算出します。

4 受験申込手続及び申込受付期間

▷ インターネットで申し込んでください。

※ インターネットによる申込みができない方は、3月10日（金）午後5時までに京都府人事委員会事務局あてに電話で問い合わせてください。なお、それ以降の対応はできません。

<p>申込方法</p>	<ul style="list-style-type: none"> ・ 京都府ホームページ「採用情報・試験案内」から「インターネット申込」のメニューをクリックし、申込みの流れや注意事項等をよく読んだ上で、指定のフォームに必要事項を入力し、送信してください。 ・ 正常に到達した場合、画面上に『到達番号』と『問合せ番号』が表示されます。以後の手続きに必要となるので、印刷するなどして必ずそれらの番号を控えておいてください。 ・ 申込内容に不備等がある場合は、京都府人事委員会事務局から確認の連絡をすることがあります。確認ができなかった場合は、申込みの受付ができないことがあります。
<p>受付期間</p>	<p><令和5年3月1日（水）～3月24日（金）正午（受信有効）></p> <ul style="list-style-type: none"> ・ 3月24日（金）正午（12時）までに正常に到着したものに限り受け付けます。 ・ 受付期間終了直前は、サーバーが混み合うおそれがあるため、余裕を持って申込手続を行ってください。使用するパソコンや通信回線上の障害等によるトラブルについては、一切責任を負いません。
<p>受験票のアップロード等</p>	<p><受験票のアップロード 令和5年3月28日（火）予定></p> <ul style="list-style-type: none"> ・ 申込後に控えておいた『到達番号』と『問合せ番号』を使用し、受験票、写真票及び本人署名票をダウンロード・印刷してください。 ・ 3月30日（木）以降になっても正常にダウンロードできない場合は、京都府人事委員会事務局まで電話で問い合わせてください。 ・ 写真票（申込前6箇月以内に撮影した本人の写真を貼ったもの）及び本人署名票（署名したもの）は専門試験（「専門性確認シート」）及び面接カードと一緒に郵送で提出してください。提出しなかった場合は、原則として受験できません。（「5 第1次試験について」を参照）

5 第1次試験について

（1）専門試験

- ・ 専門試験は自宅等で「専門性確認シート」を記入し、郵送で提出していただきます。
- ・ 第1次試験期間の末日までに到着しなかった場合は、試験を棄権したものとみなしますので、余裕をもって提出してください。（令和5年4月6日（木）必着）
- ・ 持参で提出することはできません。

（2）基礎能力試験（SPI3）

- ・ 基礎能力試験（SPI3）の「基礎能力検査」はテストセンターで実施します。希望する第1次試験期間内の日時・会場を事前に選択して受験していただきます。「性格検査」は自宅等で事前に受験してください。
なお、基礎能力試験の受験方法は、（1）の専門性確認シートを提出した方のみにご案内します。
- ・ 令和5年4月8日（土）から4月17日（月）の間に受験できなかった場合は、試験を棄権したものとみなします。また、テストセンター会場は混み合うことが予想されますので、余裕をもって受験日を予約し、受験してください。

【第1次試験受験の手続】

(1) 専門試験（「専門性確認シート」）の提出

「専門性確認シート」の様式を京都府ホームページ「採用情報・試験案内」に掲載しておりますのでダウンロードしてください。



「専門性確認シート」に受験番号と氏名を記入してください。また、シートの記載に沿って、これまでに学んできた専門的知識等を記述してください。なお、文章だけでなく、図や表を用いて記述することもできます。



アップロードされた受験票、写真票及び本人署名票をダウンロードしてください。（「4 受験申込手続及び申込受付期間」を参照）
また、「専門性確認シート」に受験番号を記入してください。受験番号はダウンロードした受験票に記載されています。



記述した「専門性確認シート」と写真票、本人署名票及び面接カードを提出してください。

提出物	<input type="checkbox"/> 専門性確認シート <input type="checkbox"/> 写真票（申込前6箇月以内に撮影した本人の写真を貼ったもの） <input type="checkbox"/> 本人署名票（署名したもの） <input type="checkbox"/> 面接カード
提出先	〒602-8570 京都市上京区下立売通新町西入藪ノ内町 京都府人事委員会事務局総務任用課
提出方法	郵送のみ（簡易書留郵便） 封筒の表に「一類（先行実施枠）受験」と朱書きしてください。 持参で提出することはできません。
提出期限	令和5年4月6日（木）必着

(2) 基礎能力試験（SPI3）の受験

提出期限までに専門性確認シートを提出した方に対し、令和5年4月7日（金）中に「受検依頼メール」が送信されます。

※4月7日（金）中にメールが届かない場合は、4月10日（月）までに京都府人事委員会事務局に電話で問い合わせてください。



「受検依頼メール」内のリンク先の案内に従って、基礎能力検査の受検に都合のよい第1次試験期間内の日時、テストセンター会場を選択し仮予約してください。なお、基礎能力検査は全国のテストセンター会場で受検可能です。

- ※初めてテストセンターを利用する方は、「テストセンターID」を取得する必要があります。
- ※過去1年以内にテストセンターで受検したことがある方は、前回の受検結果を送信することで、受検したものとみなすことができます。



「受検依頼メール」内のリンク先の案内に従って、性格検査を自宅等のパソコン又はスマートフォンで受検してください。性格検査が終了すると、テストセンター会場の予約が確定します。



- ①受検票（予約完了画面を印刷したもの）※
 - ②顔写真付き本人確認書類（運転免許証、パスポート、学生証など、受検票に記載された氏名と一致しているもの、原本（コピー不可）、有効期限内）
- を用意し、予約した日時にテストセンター会場に持参して基礎能力検査を受検してください。

- ※受検票は、京都府がアップロードした「京都府職員採用試験受験票」ではありませんので、間違えないよう注意してください。
- ※受検票が印刷できない場合は、テストセンターID、カナ氏名、検査名、会場名、日程、タームをメモしたものを持参してください。

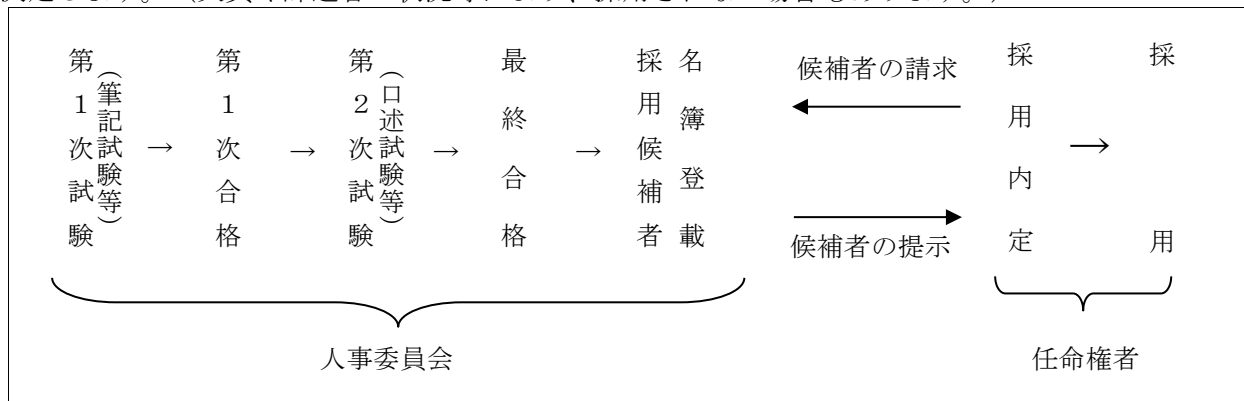
○SPI3テストセンターに関する基本情報や、会場のご案内、よくあるご質問については、SPI3ホームページ (<https://www.spi.recruit.co.jp/testcenter/>) を参照してください。

○受検者向けのお問い合わせ窓口

テストセンターヘルプデスク
TEL 0570-081818
営業時間 9:00～18:00 土日祝日含む毎日受付（ただし、年末年始を除く。）
※電話は、パソコンの操作ができる状態でおかけください。

6 合格から採用まで

この試験の合格者は、京都府人事委員会が作成する採用候補者名簿に登載され、任命権者が採用者を決定します。（欠員や辞退者の状況等により、採用されない場合もあります。）




7 待 遇

- (1) 給与（令和4年4月1日の給料月額（基本給）と地域手当（勤務地域に応じて支給されます。京都市内に勤務する場合は9.4%、北部地域に勤務する場合は3.2%）を合算した税込みの月額）
- 基本給は、高等専門学校卒業者・大学卒業者が約194,200円、修士課程修了者が約206,800円です。
 - 給与（初任給）は、京都市内で勤務する場合、高等専門学校卒業者・大学卒業者が約212,400円、修士課程修了者が約226,200円、北部地域で勤務する場合、高等専門学校卒業者・大学卒業者が約200,400円、修士課程修了者が約213,400円です。
 - 職歴がある場合などは、一定の基準で加算されます。
 - そのほか、扶養手当、住居手当、通勤手当等各種手当が要件に応じて支給されます。（単身赴任手当は、人事異動による転勤に伴って支給される手当であり、採用時の配置により配偶者と別居して単身で居住することとなった場合には、支給されません。）
 - ボーナスは年2回（6月・12月）で、合計4.40月分（令和4年度実績）です。
- (2) 勤務時間等
- 勤務日は月曜日から金曜日まで、勤務時間は午前8時30分から午後5時15分までで、土曜日と日曜日が週休日です。（部門、業務によっては、勤務日・週休日、勤務時間が異なることがあります。）
- (3) 福利厚生制度
- 共済組合の制度として、病気やケガ、入院、出産などの際の給付や、退職後などの年金の給付、住宅購入、教育などに充てる資金が必要なときの貸付等があります。

8 試験結果の開示

この試験の結果については、口頭で開示を請求することができます。なお、電話、はがき等による請求では開示できませんので、受験者本人が、本人であることを証明する書類（受験票、運転免許証、学生証等）を持参の上、直接開示場所に来てください。

試験	開示請求できる者	開示内容	開示期間	開示場所等
第1次	受験者本人	第1次試験の順位及び総合得点	令和5年4月26日（水）から令和5年5月26日（金）まで（ただし、第1次試験合格者については令和5年5月26日（金）から令和5年6月26日（月）まで（土曜日、日曜日及び祝日を除く。）	京都府人事委員会事務局 総務任用課 （京都市庁内） 午前9時（開示期間の初日は、午後1時）から午後5時まで（正午から午後1時までを除く。）
第2次	受験者本人	第2次試験の順位及び総合得点	令和5年5月26日（金）から令和5年6月26日（月）まで（土曜日、日曜日を除く。）	府庁へのアクセス → 

この採用試験は、皆さんが自らの手で京都府の未来を拓くための入り口です。府民の負担により実施しますので、応募された方は必ず受験されるよう、心からお願いします。

[問い合わせ先] 京都府人事委員会事務局総務任用課 TEL 075-414-5648
〒602-8570 京都市上京区下立売通新町西入藪ノ内町（京都府庁内）（採用インフォメーションダイヤル）